

第93期 中間報告書

平成29年4月1日～平成29年9月30日

株式会社ヤマダコーポレーション

証券コード：6392

株主の皆様へ



企業理念

堅実で公正な企業活動を通じて、
お客様のニーズ、社員の喜び、株主の期待、
産業と社会の発展に誠実に取り組む

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社グループ第93期第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成29年12月

代表取締役社長 山田 昌太郎

事業の概況（連結）

当第2四半期連結累計期間における世界経済の動向としては、米国では、個人消費や設備投資を中心に全般的に堅調が続いており、欧州においても、生産、設備投資等緩やかな回復基調が続いております。また、中国をはじめとする新興国も、全般的に景気は持ち直しが続き、緩やかな回復基調となっております。

こうした中、日本経済の動向は、全般的に底堅く、生産、設備投資を軸に引き続き堅調な伸びで景気回復基調が続いております。

当社グループにおいては、オートモティブ部門では、全自動フロントガラス交換機が引き続き増加傾向にあり、ルブリケーターも併せ好調に推移しました。また、インダストリアル部門でも、主力製品であるダイヤフラムポンプを中心に好調な推移となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は5,003百万円（前年同期比741百万円、17.4%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,387百万円（前年同期比159百万円、13.0%増）、インダストリアル部門は2,972百万円（前年同期比539百万円、22.2%増）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は643百万円（前年同期比42百万円、7.0%増）となりました。

利益面では、売上総利益は2,128百万円（前年同期比562百万円、35.9%増）となり、営業利益は734百万円（前年同期比429百万円、141.1%増）、経常利益は737百万円（前年同期比436百万円、145.6%増）

となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は488百万円（前年同期比278百万円、132.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は2,649百万円（前年同期比103百万円、4.1%増）、営業利益は631百万円（前年同期比543百万円、618.9%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,473百万円（前年同期比333百万円、29.2%増）、営業利益は170百万円（前年同期比32百万円、23.8%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は532百万円（前年同期比95百万円、22.0%増）、営業利益は41百万円（前年同期比△12百万円、23.8%減）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は239百万円（前年同期比100百万円、72.2%増）、営業利益は13百万円（前年同期比3百万円、35.8%増）となりました。なお、前第2四半期連結会計期間に新たに報告セグメントとしたタイにおける外部顧客に対する売上高は107百万円、営業損失は5百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

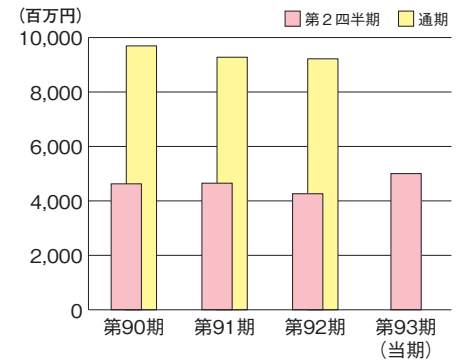
また、当第2四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は2,569百万円（前年同期比546百万円、27.0%増）で、その割合は51.3%となりました。

なお、当期の中間配当は現況下における業績見通し及び財務状況等を勘案し、1株当たり6円50銭とさせていただきます。

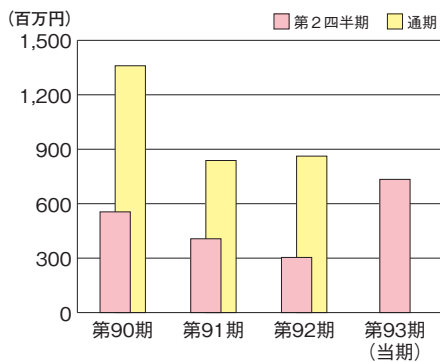
| 区分 | 期別 | | 前第2四半期 | 当第2四半期 |
|------------------|-------|---|--------|--------|
| | 高 | 益 | | |
| 売上高 | (百万円) | | 4,262 | 5,003 |
| 営業利益 | (百万円) | | 304 | 734 |
| 経常利益 | (百万円) | | 300 | 737 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | (百万円) | | 209 | 488 |
| 1株当たり四半期純利益 | (円) | | 87.54 | 203.94 |
| 総資産 | (百万円) | | 10,137 | 11,348 |
| 純資産 | (百万円) | | 7,164 | 8,081 |

(注) 1. 単位百万円の記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

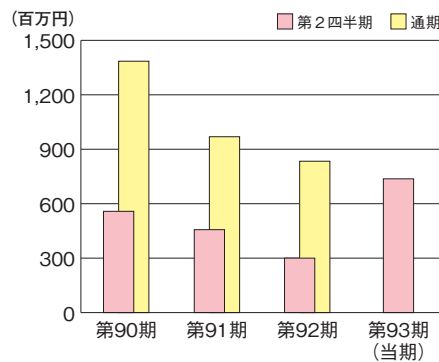
■売上高



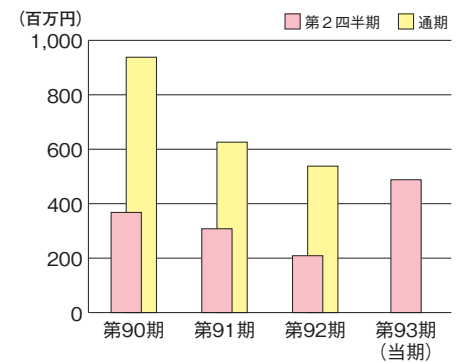
■営業利益



■経常利益

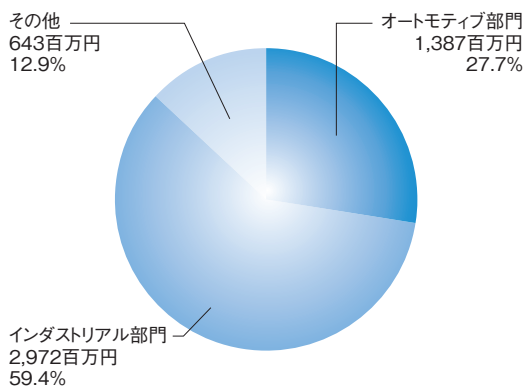


■親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益

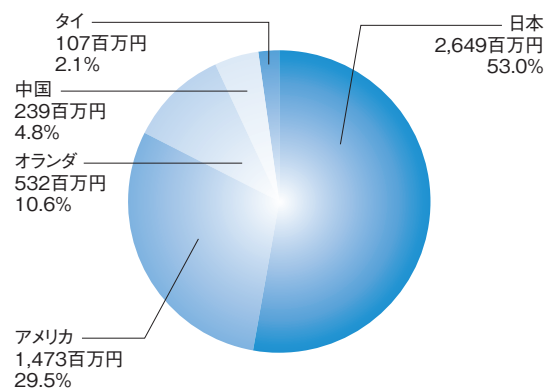


部門別及び報告セグメント別の概況 (連結)

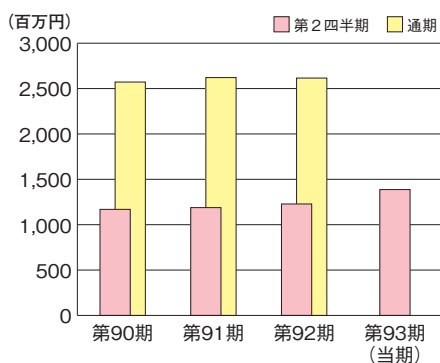
部門別売上高構成比



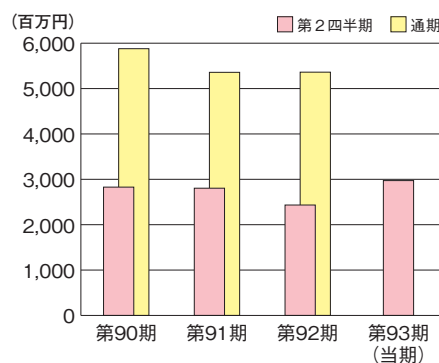
報告セグメント別売上高構成比



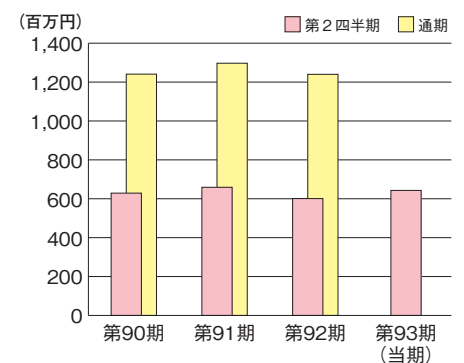
■オートモティブ部門



■インダストリアル部門



■その他



四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| 科 目 | 前期末 (平成29年3月31日現在) | 当第2四半期末 (平成29年9月30日現在) |
|---------------|-----------------------|---------------------------|
| 【資産の部】 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,855,687 | 3,155,982 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,729,667 | 1,660,609 |
| 商品及び製品 | 1,426,811 | 1,630,653 |
| 仕掛品 | 319,481 | 349,904 |
| 原材料及び貯蔵品 | 501,211 | 541,054 |
| 繰延税金資産 | 151,170 | 206,425 |
| その他 | 102,797 | 162,309 |
| 貸倒引当金 | △ 5,175 | △ 5,140 |
| 流動資産合計 | 7,081,652 | 7,701,798 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,486,085 | 1,467,006 |
| 土地 | 1,186,457 | 1,192,615 |
| その他 | 469,812 | 453,794 |
| 有形固定資産合計 | 3,142,355 | 3,113,416 |
| 無形固定資産 | 64,135 | 62,178 |
| 投資その他の資産 | 424,109 | 470,866 |
| 固定資産合計 | 3,630,600 | 3,646,461 |
| 資産合計 | 10,712,253 | 11,348,259 |

| 科 目 | 前期末 (平成29年3月31日現在) | 当第2四半期末 (平成29年9月30日現在) |
|----------------|-----------------------|---------------------------|
| 【負債の部】 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,299,488 | 1,377,695 |
| 短期借入金 | 103,076 | 100,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 142,368 | 348,584 |
| 未払法人税等 | 101,279 | 217,665 |
| 賞与引当金 | 133,363 | 136,248 |
| 未払費用 | 149,631 | 148,716 |
| その他 | 97,209 | 99,027 |
| 流動負債合計 | 2,026,415 | 2,427,935 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 359,649 | 84,331 |
| 繰延税金負債 | 244,580 | 258,082 |
| 退職給付に係る負債 | 358,282 | 349,016 |
| 役員退職慰労引当金 | 41,499 | 42,299 |
| 資産除去債務 | 20,349 | 20,628 |
| 長期未払金 | 32,270 | 32,270 |
| その他 | 55,676 | 51,879 |
| 固定負債合計 | 1,112,307 | 838,507 |
| 負債合計 | 3,138,722 | 3,266,443 |
| 【純資産の部】 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 600,000 | 600,000 |
| 資本剰余金 | 58,187 | 58,187 |
| 利益剰余金 | 6,540,441 | 6,938,960 |
| 自己株式 | △ 6,364 | △ 6,389 |
| 株主資本合計 | 7,192,264 | 7,590,758 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 111,896 | 143,298 |
| 為替換算調整勘定 | 19,484 | 93,818 |
| その他の包括利益累計額合計 | 131,381 | 237,117 |
| 非支配株主持分 | 249,884 | 253,940 |
| 純資産合計 | 7,573,530 | 8,081,816 |
| 負債純資産合計 | 10,712,253 | 11,348,259 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 前第2四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 売上高 | 4,262,451 | 5,003,577 |
| 売上原価 | 2,695,781 | 2,874,860 |
| 売上総利益 | 1,566,669 | 2,128,716 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,262,085 | 1,394,310 |
| 営業利益 | 304,584 | 734,406 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 559 | 675 |
| 受取配当金 | 8,574 | 8,239 |
| 負ののれん償却額 | 2,445 | 2,445 |
| 不動産賃貸料 | 16,622 | 16,225 |
| その他 | 3,722 | 4,511 |
| 営業外収益合計 | 31,924 | 32,098 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,612 | 1,384 |
| 売上割引 | 6,347 | 7,396 |
| 為替差損 | 25,063 | 17,258 |
| その他 | 2,443 | 3,456 |
| 営業外費用合計 | 36,466 | 29,495 |
| 経常利益 | 300,041 | 737,008 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 289 |
| 特別利益合計 | - | 289 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | - | 498 |
| 特別損失合計 | - | 498 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 300,041 | 736,799 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 84,365 | 298,953 |
| 法人税等調整額 | 5,774 | △ 56,537 |
| 法人税等合計 | 90,140 | 242,416 |
| 四半期純利益 | 209,901 | 494,383 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 264 | 6,074 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 209,637 | 488,309 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

| 科 目 | 前第2四半期 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 461,538 | 500,362 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 112,641 | △ 53,594 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 178,347 | △ 165,383 |
| 現金及び現金同等 物に係る換算差額 | △ 74,677 | 18,908 |
| 現金及び現金同等 物の増減額(△は減少) | 95,871 | 300,292 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,521,907 | 2,824,961 |
| 現金及び現金同等 物の四半期末残高 | 2,617,778 | 3,125,254 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成29年9月30日現在)

| | |
|------|---|
| 商号 | 株式会社ヤマダコーポレーション |
| 設立 | 昭和14年12月20日 |
| 資本金 | 600,000,000円 |
| 事業目的 | (1) 空圧式、油圧式、電気駆動、その他の各種ポンプ及びこれらの関連機器類の製造、販売 (2) 気体、流体、粉体、粒体等の汲み出し、圧送、噴霧、吸引用各種ポンプ及びこれらの関連機器類の製造、販売 (3) 計量器及び電気式計測機器の製造、販売 (4) 各種洗浄機器の製造、販売 (5) 流体素子、流体式制御機器の製造、販売 (6) 自動車整備用機器及び排気・排煙浄化装置の製造、輸入並びに販売 (7) 医療用機器の製造、輸入並びに販売 (8) 前各号に係わる機器類の据付、保守及び構築物の設計、施工の請負 (9) 前各号に付帯又は関連する一切の業務及び投資 |

| | |
|--------|-----------------------|
| 本社 | 東京都大田区南馬込一丁目1番3号 |
| 相模原工場 | 神奈川県相模原市中央区宮下一丁目2番38号 |
| 営業本部 | 東京都大田区南馬込一丁目1番3号 |
| 海外営業本部 | 神奈川県相模原市中央区宮下一丁目2番38号 |
| 東京営業所 | 東京都大田区南馬込一丁目1番3号 |
| 大阪営業所 | 大阪府大阪市城東区諏訪一丁目2番20号 |
| 名古屋営業所 | 愛知県名古屋守山区小幡宮ノ腰7番38号 |
| 福岡営業所 | 福岡県福岡市博多区板付五丁目18番14号 |
| 札幌営業所 | 北海道札幌市豊平区美園二条六丁目3番16号 |
| 仙台営業所 | 宮城県仙台市泉区大沢二丁目2番3号 |
| 広島営業所 | 広島県広島市佐伯区五日市中央三丁目3番9号 |

取締役及び監査役 (平成29年9月30日現在)

| | |
|---------|-------|
| 代表取締役社長 | 山田昌太郎 |
| 取締役 | 村瀬博樹 |
| 取締役 | 山田幸太郎 |
| 取締役 | 亀山慎史 |
| 取締役 | 早稲本和徳 |
| 常勤監査役 | 岩城盛親 |
| 監査役 | 猿渡良太郎 |
| 監査役 | 清水敏 |

(注) 1. 取締役のうち早稲本和徳氏は社外取締役であります。
2. 監査役のうち岩城盛親、猿渡良太郎、清水敏の3氏は社外監査役であります。

株式の状況 (平成29年9月30日現在)

| | |
|----------|----------|
| 株式の総数等 | |
| 発行可能株式総数 | 48,000千株 |
| 発行済株式の総数 | 12,000千株 |
| 株主数 | 1,714名 |

大株主

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|--|-------|-------|
| 山田昌太郎 | 958千株 | 8.00% |
| 株式会社豊和 | 865 | 7.22 |
| 株式会社埼玉りそな銀行 | 588 | 4.91 |
| 山田幸太郎 | 563 | 4.70 |
| 株式会社バンザイ | 434 | 3.63 |
| BBH FOR FIDELITY PURITAN TR : FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND | 400 | 3.34 |
| 山田三千子 | 332 | 2.77 |
| 不二サッシ株式会社 | 300 | 2.50 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 223 | 1.86 |
| BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC) | 164 | 1.36 |

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己株式(28,090株)を控除して計算し、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

当社ホームページのご紹介



<http://www.yamadacorp.co.jp>

株主・投資家の皆様へ適時開示情報・決算短信、業績データ等をご提供しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日

剰余金の配当基準日 3月31日
(中間配当を行う場合は9月30日)

定時株主総会 毎年6月下旬

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

公告方法 電子公告 (<http://www.yamadacorp.co.jp>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

| | |
|-----------|--|
| お取扱窓口 | お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、特別口座管理機関のお取扱店。 |
| 特別口座管理機関 | みずほ証券及びみずほ信託銀行(※) |
| お取扱店 | フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く9:00～17:00) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。 |
| 未払配当金のお支払 | みずほ信託銀行(※)及びみずほ銀行 (みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。 |

株式併合による端数株式処分代金のお支払いに関するお知らせ

当社は平成29年10月1日を効力発生日として当社普通株式5株を1株に併合いたしました。本併合により1株未満の端数株式が生じた場合、会社法の定めに基づき当社が一括して処分し、その処分代金を第93期中間配当金に合算してお支払いいたします。